



第361号

発行  
浄土真宗  
心光寺  
奥原曇龍  
倉敷市早高426  
☎(086)420-1311



# 人とつながる



カット：  
本多紘子

はや2月がやって来ました。「鬼は外 福は内」と豆をまく節分の行事、皆様いかがなされましたか。災いを持ってくる鬼は外へ、幸福をもたらす福の神は我が家に来て欲しいという今年一年の願い事の行事だそうですが、人生は願いだおりに行かないものですね。

昨年の暮れより中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎が広がり、これまで80人が死亡、約2700人の感染が確認されています。約1100万人の人口を抱える武漢市は中国の各都市へ高速鉄道や高速道路が延びる交通の要所でもあるので、感染防止のために春節（中国の旧正月）の前日の1月23日、市内全域の交通機関に加え、同市を出発する航空便や鉄道の運行を停止しました。春節には多くの中国人が海外に旅行し、人気の日本でも土産物を爆買いするので、日本の百貨店や商店は中国客を心配をしています。肺炎ウイルスの鬼はいらないが、儲けさせる福の神は来て欲しいからです。

21世紀の世界は、科学の成果が社会の到る処に浸潤し、あらゆる面で科学技術（テクノロジ）に依拠するようになりました。便利で合理的な面ばかりが強調されていますが、社会の移りゆくスピードが速すぎて、人間の心も身体もついて行けず孤独の人が増えています。

\*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

スポーツ庁は昨年、小学5年と中学2年を対象にした全国体力調査で、小5男子の各種目の成績を点数化して合計した「体力合計点」が2008年度の調査開始以来、最低になったと発表しました。今の子供たちは、家の仕事やお手伝いをする用事がなく、勉強と稽古事だけを要求され、それ以外はテレビやゲーム、スマートフォンの画面を見る「スクリーンタイム」が増加し、目の視力低下、睡眠障害や学力低下などがおこり、自己中心で、健全な精神が宿らないそうです。香川県では、「子どものゲーム機の使用は一日60分まで」の条例の素案がまとまり、県議会で議論が沸き起こっています。

便利で豊かな社会を維持するために、科学技術競争が一段と激しくなり、アメリカを中心として世界中が経済優先の競争社会に入り、人間の住む地球環境が壊れ、災害が勃発しだしたのは残念です。経済とは「経世済民」のことで、世の中を治め人民を救うこととあります。人民の生活を安定させ、生活を豊かにする政治という意味でもあるので、地球環境と人の心を大切にする経済を優先して欲しいですね。

人生100年時代。テクノロジの発達やライフスタイルの変化によつて、人と繋がるのが簡単になった一方、「孤独」な時間をもてあます人が増えています。寂しい、つらい、やるせないという感情は誰にでもあるが、あまりに長引くと健康にも影響が及びます。

人間の幸せとは何だろう。勉強が出来ること。スポーツが誰よりもできること？一流の大学を卒業し、医者になったり、大企業に勤めて金持ちになること？好きなことをやって、好きなように生きること？健康で長生きすること？だけど、自分のことだけを考えて生きるのは、本当は寂しいし、孤独になりやすく、生きる意味を見失うよ。

曇龍大師は『往生論註』に「安樂浄土に生まれたい者は、無上菩提心をおこせよ」とあります。自分だけの幸せを願う者は浄土に生まれたいと願う菩提心こそ、必要と説いているのです。合掌（奥原 曇龍）

『支え合い励まし合って生きられる そんな世の中ひとはつくろう』 どんりゅう



カット：  
奥原 綾

## ともしび説法

日時・二月十三日「木曜日」午後一時から午後四時まで。  
三月十三日「金曜日」午後一時から午後四時まで。  
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方

心光寺 倉敷 検索





# お釈迦様ものがたり ④

お釈迦様にとつて、六年間の苦行を続けられ、覚られたマガダ国のウルヴェーラー村は大切な聖地です。この地方に拝火教徒であったカッサパという姓の高齢の三兄弟のバラモンがあつて、出家して林間に住し、火神に仕えて、弟子たちを導いていました。長兄は五百の弟子、次兄は三百人、末弟は二百人の門人を有し、この千人の指導者として、三兄弟はマガダ国に名高く、世人の尊信を受けていたので、したがつてお釈迦様は修行時代から、カッサパ兄弟のことは熟知していました。ただ火の神を祀ることによって解脱が得られるというような思想は旧式過ぎたのです。

しかし今、仏陀となつて、その仏教を宣布するにあたり、マガダ国で最も偉大な出家バラモンとして、国王始め世人から絶大な尊敬を受けているこの三人を、仏教に引き入れれば、それはマガダ国全体に仏教の教えを広げる近道になると思われ、布教をされます。まず長兄のウルヴェーラー・カッサパの教化から始められました。お釈迦様は、彼の草庵に行つて「聖火堂での一夜」を願うと、彼は「その聖火堂には毒蛇(毒竜)がいるので危険」だと断ると、お釈迦様は「どんなに猛毒をもつ蛇でも、私は大丈夫」と言つて聖火堂に泊めてもらいます。翌朝に聖火堂をのぞいた長兄は、お釈迦様が毒蛇を調伏されていたのに驚き、お釈迦様に帰依します。長兄が帰依したので、次兄のナデー・カッサパも、末弟のガヤー・カッサパも弟子たちを引き連れて、お釈迦様の仏弟子となります。

お釈迦様は千人の弟子を率いて、マガダ国の首都の王舎城に向かつて進まれます。その途中、象頭山に住し、そこで夕方に首都の町に火が輝き燃えているのを眺め、弟子たちに「燃火の教え」を説き、貪欲・瞋恚・愚痴を煩惱の火に喩え、苦悩のもとである煩惱の火を鎮めよと語るのです。合掌 (奥原曇龍)

春浅し寺の庭にも梅一輪静かにともる仏のともしび



令和2年 心光寺元旦説法にて

## ともしび法話

立春の季節。庭の梅が一輪一輪と咲き、春を告げています。中国では新型コロナウイルスが流行し心配ですが、皆様お元気ですか。心光寺も年末の餅つきや除夜の鐘などの行事も無事終わり、元旦説法や新年会も皆様のお陰で盛り上がり、喜んでいきます。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

昨年末の心光寺の餅つきは、門信徒の皆で石臼の中に蒸した餅米を杵でつき、とてもおいしかったです。また大晦日の除夜の鐘に、ご近所の小さい子供連れの家族の方が大勢来て、鐘を撞いて下さり感謝です。倉敷市西富井 網本 健二

大晦日の除夜の鐘に参加し、夕方の3時から4時までの間に家族連れの方が大勢集まられ驚きました。鐘を撞いた後のお話し「ぜんざい」、有り難うございました。倉敷市連島町 長畑 寛

「餅つけば鐘が鳴るなり心光寺」の句のように、大晦日の前日に餅つき、そして当日は鐘を撞いた後、ぜんざいを戴き、良い元旦を迎えました。倉敷市 山田 孝治

# ともしび説法

日時・二月 十三日「木曜日」 午後一時から午後四時まで。  
三月 十三日「金曜日」 午後一時から午後四時まで。  
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて  
電話・(086)420-1311 駐車場有り

○ともしび説法・お寺の行事予定  
四月 十九日(日)・午前十時半から午後四時・早高の本堂。  
永代経法要、午前ピアノ・マリンバ演奏、午後法要儀式・講演。  
五月 十五日(金)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。  
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方がかかりました。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)

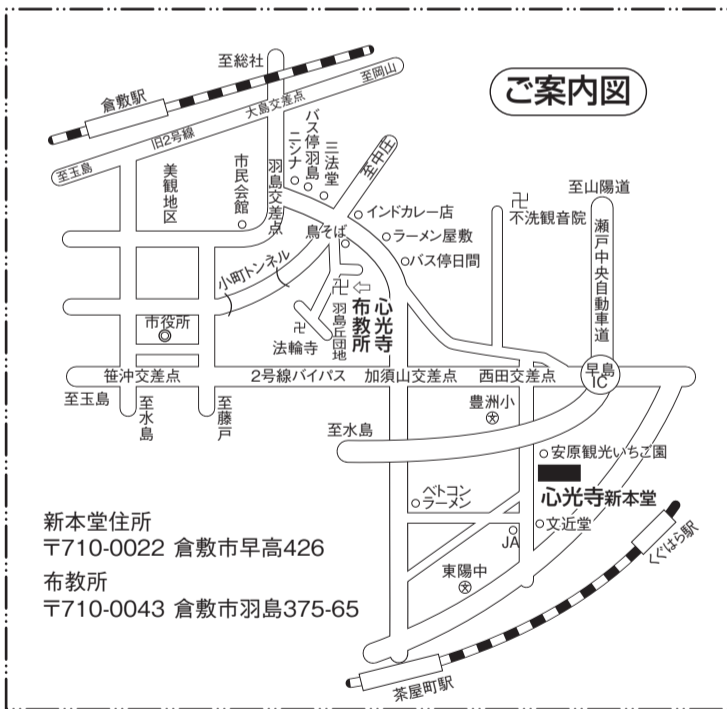


## いろの詩

立春が来た  
楽な人生はないからと言って  
理想がないのも寂しすぎる  
冷静に 将来悔いのないように  
路頭に迷わず  
しっかりと自分の人生を歩もう



カット:吉岡美枝



新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426  
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

- ◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
- 倉敷市 左右田様 古谷様 高橋様 松下様 3千円
- 倉敷市 大庭様 早島町 仁熊様 4千円
- 倉敷市 在間文哉様 塩崎皓一様 人見進様 5千円 岡山市 小川常夫様 1万円
- 倉敷市 藤原力様 佐野十三男様 山形田鶴子様 山下稔様 尾道市 奥原敏雄様 1万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426  
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺  
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322  
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「361号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には茶屋町駅西口に12時35分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方は心光寺まで、ご連絡下さい。 合掌 心光寺 総代長 三村健